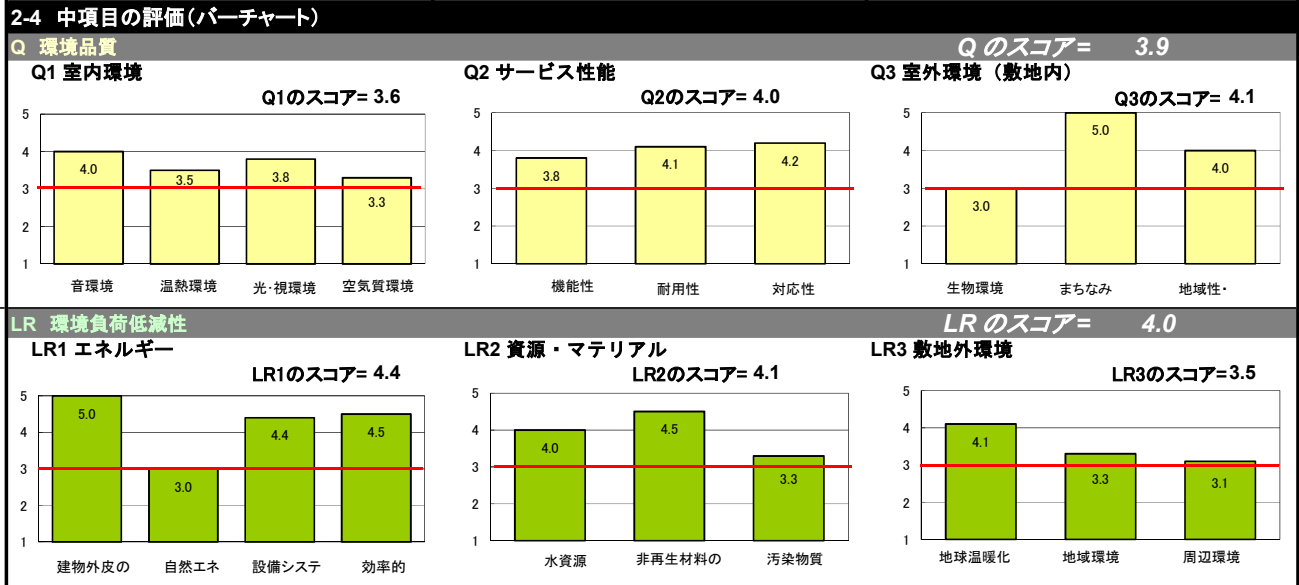
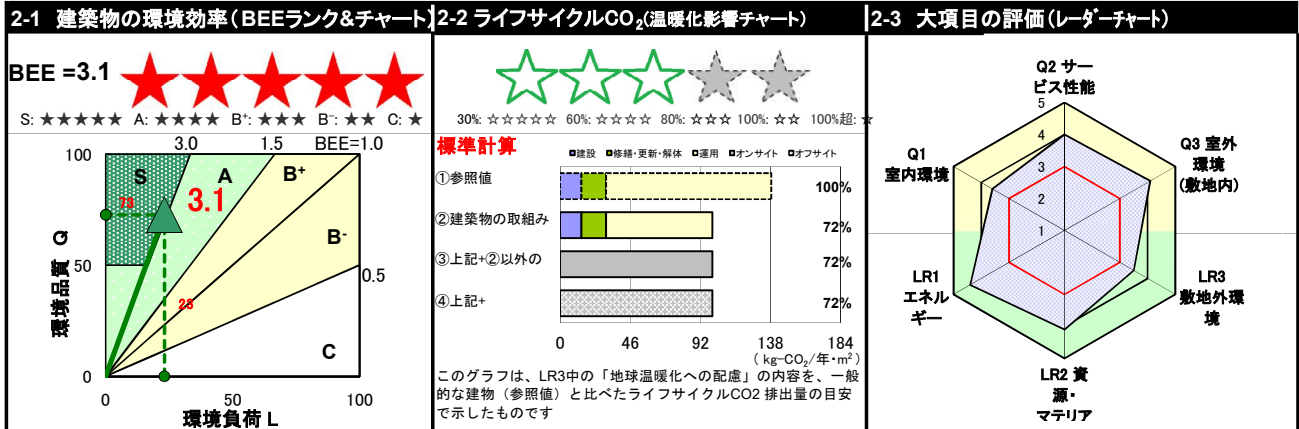


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|--------------------------|--------|------------------|
| 建物名称 | 渋谷駅桜丘口地区第一種市街地再開発事業(A街区) | 階数 | 地下4F地上39F |
| 建設地 | 東京都渋谷区 | 構造 | 鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造 |
| 用途地域 | 商業地域、防火地域 | 平均居住人員 | 4,566 人 |
| 地域区分 | 6地域 | 年間使用時間 | 3,000 時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 事務所 | 評価の段階 | 竣工段階評価 |
| 竣工年 | 2023年11月 予定 | 評価の実施日 | 2023年11月10日 |
| 敷地面積 | 8,072 m ² | 作成者 | 岸野 亮吾 |
| 建築面積 | 7,857 m ² | 確認日 | 2023年11月10日 |
| 延床面積 | 182,082 m ² | 確認者 | 浅見 邦一 |



| 3 設計上の配慮事項 | | |
|---|--------------------------|------------------------------------|
| 総合 | | その他 |
| 「ビルや建物でなく、まちをデザインする」というコンセプトのもと、渋谷駅周辺建物とにぎわいやみどりが「呼応」・「調和」したファサードデザインを採用している。 | | 0 |
| Q1 室内環境 | Q2 サービス性能 | Q3 室外環境 (敷地内) |
| ・照明の自動制御により、室内環境の向上に配慮をしている。 | ・災害時には重要機器への電源供給を確保している。 | ・建物上等の緑化を積極的に実施し、緑による良好な環境を確保している。 |
| LR1 エネルギー | LR2 資源・マテリアル | LR3 敷地外環境 |
| ・高効率な設備機器等を導入しており、エネルギーの効率的利用に配慮した計画としている。 | ・ノンフロン断熱材を採用している | ・周囲への漏れ光に配慮した屋外照明計画としている。 |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される